

# 加害者はなぜ暴力を選ぶのか

～DV更生プログラムの実践から～

「暴力」というと、殴る、蹴るなどの身体的暴力をイメージしがちですが、どなったり、心ない言葉による精神的なおどしや、性行為の強要なども「暴力」に含まれます。配偶者や交際相手などから受けるそれらの暴力はDV（ドメスティック・バイオレンス）です。

DVについて、「加害者は暴力を選んで使っているから、加害者自身が暴力を止められる」とする「加害者更生プログラム」を実践する精神科医の森田展彰さんに、加害者の心理から考えるDV防止について聞きます。

◆日時：**2月5日(日) 13:30～16:00**

◆講師：**森田 展彰さん**（精神科医、筑波大学医学医療系准教授）

◆会場：**「ほっと越谷」セミナールーム**

◆対象：**テーマに関心がある人 60人**

◆参加費：**無料**（駐車場・駐輪場は有料）

◆保育：**あり**（1歳6ヶ月～未就学。保育締切は1月28日(土)）



森田 展彰さん

## 【 問合せ・申込み先 】

●越谷市男女共同参画支援センター「ほっと越谷」

☎：048-970-7411 / ファクス：048-970-7412（月曜・祝日は休所）

ホームページアドレス <http://hot-koshigaya.jp>



●越谷市人権・男女共同参画推進課

☎：048-963-9113

主催：越谷市人権・男女共同参画推進課／越谷市女性・DV相談支援センター  
越谷市男女共同参画支援センター「ほっと越谷」